

感染症の予防について

夏季の大会・合宿・練習期間中の感染症などの各種対応や予防対策について、以下に示したポイントを周知徹底し、発生予防及び感染拡大防止のため実践をよろしくお願いいたします。

【感染症予防対策】

- 栄養と休養を十分にとり、体力をつけ抵抗力を高める
- 手洗い・うがいをしっかりする(外出後だけではなく、可能な限り、頻繁に行う)
- 混み合った場所ではマスクを着用する
- 石けんを使って最低 15 秒以上手洗いを行い、洗った後は清潔なタオル等で水を十分に拭き取る
- 咳、くしゃみの際の「咳エチケット」を徹底する(症状のある人は必ずマスク着用)
- スポーツドリンク等の容器を清潔にする(毎日洗浄し、乾燥させてから再利用)
- メディカル担当者、指導者は選手、生徒の体調観察を十分に行う
(体温計・うがい薬・マスク等の常備、体重・食事摂取量のチェック)

【せき、発熱、下痢、嘔吐等が発生した場合の対応】

せき、発熱、下痢、嘔吐等の発生があった場合、他の部員との接触を避けるために隔離し、すみやかに医師の診察を受けること。

チーム関係者は、合宿の中止・中断、対外試合の自粛なども含め慎重にご対応下さい。

以上、日常の体調管理と予防策の徹底をお願いいたします。